

特定自主検査記録表

証明書
発行日

20年9月5日

様式SR-LE-01-D

3年間保存

[建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用]証明書
発行No.

9-12

標章No.

0804919

メーカー名	トヨタ	管理番号	LV-001	使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社
型式	7FD30	走行距離	— km	機械管理者氏名	町田宗才
製造 車体番号	7FDJ35-1424	アワメーター	2570 h	検査業者登録番号	第17号
性能 (最大荷重)	3,000 kg	車検有効期間	一年一月一日	検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(有) 又吉 悟
検査実施場所	町田機工 中城(管)	検査者 氏名	平川 善之	責任者	(印)
検査年月日	H20年9月2日				

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
エンジン	1	本体	★ a 始動性 かり具合、異音、予熱性、ヒーターの作動 ★ b 回転の状態 アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転(800 min ⁻¹)、無負荷最高回転(2000 min ⁻¹) ★ c 排気の状態 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ ★ d エアクリナー ケースのき裂・変形・緩み、(エレメントの汚れ・損傷、油量) ★ e 締付け シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み ★ f 弁すき間 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) ★ g 圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 ★ h 噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 ★ i 噴霧状態 噴霧状態 良○・不良× ★ j 過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ ★ k エンジンマウント ブラケットのき裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、触診 トルクレンチ シックネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
	2	潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、④エレメントの汚れ・④損傷	目視	〇	〇
	3	燃料装置	燃料漏れ、ホース及びパイプの損傷・老化、④フィルターの汚れ・④目詰まり	目視	〇	〇
	4	高圧ガス燃料装置	ガス漏れ、導管のき裂・損傷、ボンベ取付け金具の緩み・損傷	目視、検知器、レンチ等	〇	〇
	5	ブローパイガス還元装置	バルブの作動、配管の詰まり・損傷	目視、聴診	〇	〇
	6	冷却装置	水量、汚れ、漏れ、ホースの損傷・老化、ラジエーターキャップの機能 ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバーのき裂・変形・緩み	目視、触診 目視、触診、スケール	〇 〇	〇 〇
	7	点火装置	キャップのき裂、コードの損傷・はめ込み、ポイントのすき間・焼損 プラグの焼損・破損、Trユニットの緩み・損傷、点火時期の適否	目視、触診 目視、レンチ等、タイミングライト	〇 〇	〇 〇
	8	電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電圧電圧計	〇	〇
	9	クラッチ	異音、切れ、接続、ペダルの遊び、油量、汚れ、油漏れ	目視、操作、聴診	〇	〇
	10	トランスミッション	レバーの作動・抜け、異音、油量、汚れ、油漏れ	目視、操作、聴診	〇	〇
	11	トルクコンバーター	異音、油量、汚れ、油漏れ、レバーの作動、クラッチの切れ具合	目視、操作、聴診	〇	〇
	12	プロペラシャフト	振れ、がた、損傷、ボルトの緩み・損傷・脱落	目視、触診、レンチ等	〇	〇
	13	デファレンシャル	異音、油量、汚れ、油漏れ、取付けボルトの緩み	目視、聴診、レンチ等	〇	〇
	14	ファイナルドライブ	異音、油量、汚れ、油漏れ、取付けボルトの緩み	目視、聴診、レンチ等	〇	〇
走行装置	15	フロントアクスル	き裂、損傷、変形、取付けボルトの緩み	目視、レンチ等	〇	〇
	16	リアアクスル	き裂、損傷、変形、センターピンのがた、キャップ取付けボルトの緩み	目視、操作、レンチ等	〇	〇
	17	ホイール(タイヤ)	空気圧、き裂、損傷、摩耗、金属片等のかみ込み、ベアリングのがた・異音 ナット・ボルトの緩み、ホイールディスクのき裂・損傷・変形	目視、タイヤ・デプスゲージ 目視、レンチ等	〇 〇	〇 〇
操縦装置	18	ハンドル	振れ、取られ、戻り具合、重さ、ホイールの遊び・緩み・がた	目視、操作、触診、スケール	〇	〇
	19	ギヤーボックス、ステアリングバルブ	油量、汚れ、油漏れ、取付けボルトの緩み・脱落	目視、レンチ等	〇	〇
	20	ロッド、アーム類	き裂、損傷、曲がり、がた、④のき裂、取付けボルトの緩み・脱落	目視、触診、レンチ等	〇	〇
	21	ナックル	キングピンのがた・異音・き裂・損傷	目視、触診、聴診	〇	〇
	22	かじ取り車輪	左右旋回半径(右 mm・左 mm) ストッパーボルトの緩み・脱落、車輪と他の部分との接触	巻尺 目視、レンチ等	〇 〇	〇 〇
制動装置	23	パワーステアリング装置	油漏れ、ホース等の損傷・老化、ボルトの緩み・脱落、車体との干渉	目視、触診	〇	〇
	24	ステアリングチェーン等	張り、損傷、摩耗	目視、触診	〇	〇
	25	走行ブレーキ	ペダルの遊び、床板とのすき間、効き具合、エアの混入	目視、操作、触診、スケール	〇	〇
	26	駐車ブレーキ	効き具合、引き丸、レバーの引きしろ、ラチェット部の損傷・摩耗	目視、操作、はかり	〇	〇
	27	ロッド、リンク、ケーブル類	損傷、緩み、がた、割りピンの欠損	目視、触診	〇	〇
	28	ホース、パイプ	油漏れ、エア漏れ、損傷、老化、取付けボルトの緩み、車体との干渉	目視、触診、レンチ等	〇	〇
	29	オイルブレーキ	マスターシリンダー・ホイールシリンダーの作動、油量、汚れ、油漏れ	目視、操作	〇	〇
	30	エアブレーキ	チャンバーロッドのストローク・戻り具合、エア漏れ、油漏れ	目視、スケール、検知器	〇	〇
	31	ブレーキ倍力装置	チェック弁・リレー弁の作動、エア漏れ、油漏れ	目視、操作、検知器	〇	〇

3年間保存

LV-001

9-12

標章No.

0804919

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容															
制 動 装 置	32	ブレーキドラム、ブレーキシュー	すぎ間、ライニングのはく離・損傷・摩耗、アンカーピンの腐食	目視、操作、ノギス	✓																
	33	バックプレート	スプリングのへたり、ドラムのき裂・損傷・摩耗、取付けボルトの緩み	目視、触診、レンチ等	✓																
	34	ブレーキディスク、パッド	パッドの引きずり・厚さ、ピストンの油漏れ	目視、ノギス	✓																
	35	駐車ブレーキドラム、ライニング（センター式）	ディスク・キャリパーのき裂・損傷・摩耗、取付けボルトの緩み	目視、レンチ等	✓																
	36	フォーク	すぎ間、スプリングのへたり、ドラム取付けボルトの緩み・脱落	目視、レンチ等	✓																
荷 役 装 置	37	マスト、リフトブラケット	*ドラムのき裂・損傷・摩耗、*ライニングのはく離・損傷・摩耗	目視、ノギス	✓																
	38	チェーン、チェーンホイール	止めピン部の変形・き裂・摩耗、フォーク先端の開き・段差・曲り	目視、触診、ノギス	✓																
	39	アタッチメント装置	根元部、アッパー・ローアフック部のき裂・摩耗量（2mm）	探傷器、ノギス	✓																
	40	作動油タンク、フィルター	マストの変形・き裂・損傷、ローラーの摩耗・がた、ピン部のき裂	目視、触診	✓																
	41	配管（ホース、高圧パイプ）	マストサポート部のがた、キャップ取付けボルトの緩み	目視、操作、レンチ等	✓																
油 圧 装 置	42	油圧ポンプ	ブラケットの変形・き裂・損傷、ローラーの摩耗・がた、ピン部のき裂	目視、触診	✓																
	43	油圧モーター	チェーンの張り、伸び、き裂・変形・損傷・腐食	目視、触診、ゲージ	✓																
	44	シリンダー	ホイールの変形・損傷・がた	目視、触診	✓																
	45	自然降下量、自然前傾量	本体への取付け状態、各部のボルト・ナットの緩み	目視、レンチ等	✓																
	46	方向制御弁（コントロールバルブ）	各部のき裂・変形・損傷・摩耗、各部の作動・異音	目視、触診、聴診	✓																
安 全 装 置 ・ 車 体 関 係 等	47	電磁弁	タンクの油漏れ・油質・汚れ、④フィルターの汚れ・目詰り・損傷	目視、触診	✓																
	48	車枠、車体	き裂・損傷、老化、ねじれ、油漏れ、取付け状態、ボルト・ナットの緩み	目視、触診、レンチ等	✓																
	49	キャブ	き裂・損傷、老化、ねじれ、油漏れ、取付け状態、ボルト・ナットの緩み	目視、触診、レンチ等	✓																
	50	座席（調整機構、シート、背もたれ）	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓																
	51	昇降設備、滑り止め	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓																
	52	表示板	作動、油漏れ、打こん、き裂、曲がり、擦り傷、取付けボルトの緩み	目視、操作、レンチ等	✓																
	53	ヘッドガード、バックレスト	作動、油漏れ、打こん、き裂、曲がり、擦り傷、取付けボルトの緩み	目視、操作、レンチ等	✓																
	54	灯火装置、方向指示器、計器類	作動、油漏れ、打こん、き裂、曲がり、擦り傷、取付けボルトの緩み	目視、操作、レンチ等	✓																
	55	警報装置、後写鏡、反射鏡	作動、油漏れ、打こん、き裂、曲がり、擦り傷、取付けボルトの緩み	目視、操作、レンチ等	✓																
	56	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置の作動	目視、操作	✓																
排 ガ ス 装 置	57	安全補助機構	各安全装置の機能確認（ ）	目視、操作	✓																
	58	総合テスト	各装置の機能（走行・作業テスト）	目視、操作、触診、聴診	✓																
事 業 者 要 請 等	★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のボルト・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓																
	★	次回特定自主検査実施年月	H21年 9月																		
備 考	作業開始前点検をして下さい																				
	補修等の措置内容																				
照 合 No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補修実施内容																	
	1-2 エアクリーナの汚れ		H20.9.2	エアクリーナ清掃																	
備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものには不良の欄に「✓」印の記号を記載する。																				
	2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。																				
備 考	3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。																				
	4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。																				
備 考	5. 道路運送車両法（昭和26年法律第185号）の適用を受ける（車検を受けて登録番号を取得した）機械は、荷役装置又は作業装置以外の部分について実施し、その点検を行なったことが記録等により確認されるものについては、当該部分に係る自主検査を省略して差し支えないものであること。																				
	6. No57安全補助機構は、定期自主検査指針の公表後において新たに装備されたものであり、追加検査項目とした。																				
備 考	7. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。																				
	<table border="1"> <tr> <td>記 号</td> <td>交 換</td> <td>修 理</td> <td>調 整</td> <td>締 付</td> <td>清 掃</td> <td>給 油 水</td> <td>該 当 な し</td> </tr> <tr> <td></td> <td>X</td> <td>△</td> <td>A</td> <td>T</td> <td>C</td> <td>L</td> <td>—</td> </tr> </table>						記 号	交 換	修 理	調 整	締 付	清 掃	給 油 水	該 当 な し		X	△	A	T	C	L
記 号	交 換	修 理	調 整	締 付	清 掃	給 油 水	該 当 な し														
	X	△	A	T	C	L	—														